

女性アスリート向け普及啓発資料作成に係る検討委員会（第3回） 議事概要

1 日 時

平成30年12月12日（水） 15時～17時

2 場 所

都庁第一本庁舎14階 14D会議室

3 出席者

検討委員会委員 6名

4 概要

（1）開会

（2）討議

- ・普及啓発資料の最終案について
- ・冊子のタイトル案について
- ・冊子の活用方法について

（3）内 容

①冊子最終案

本冊子の最終案について、事務局から説明があった。

②タイトル案

本冊子のタイトル案のコンセプトについて、事務局から説明があった。

③活用方法

本冊子の配布先や予定発行部数、活用方法について事務局から説明があった。

（4）主な意見

各委員より、以下について意見等があった。

<冊子案>

- ・医科学的な根拠は、正確性を期して記載すること。また、症例等は分かりやすい言葉にして、ふりがなを付けて読みやすくする工夫が必要。
- ・「スポーツ根性論」という言葉は、中高生には分からない言葉になってきている。
- ・サポーターの表記では、一人の指導者が複数の役割を持つ場合もあるため限定された表記は避けた方が良い。
- ・症状に応じて受診科が異なるため、専門家（医師）に関する表記には工夫が必要である。

<タイトル案>

- ・冊子内容がイメージでき、かつシンプルで分かりやすいタイトルが良い。

<活用方法>

- ・冊子の内容は、全ページホームページで公開して欲しい。

以上